

## 神 神岡ドローン&ロボットフェスin流葉 岡でドローンとロボットに触れる

10月6日(土) 流葉スキー場

神岡ドローン実行委員会主催の「神岡ドローン&ロボットフェスin流葉」が6日、神岡町の流葉スキー場で行われました。この日は、約1,500人のお客さんが訪れ、ドローンの操縦体験会やドローンゲーム、プログラミング教室など、大人から子どもまで多くの来場者が体験やゲームを楽しみました。

また、カミオカロボットバトルも同時開催され、二足歩行ロボットによる白熱したバトルが繰り広げられました。



ドローンゲームに挑戦する参加者ら

## 全 「さるばこコインの決済に関する覚書」を締結 国初 自治体で地域限定電子通貨を採用

10月1日(月) 市役所

市と飛騨信用組合は1日、市民保健課や税務課で取り扱う住民票、印鑑証明手数料や納税証明書などの窓口手数料の電子決済化に向けたモデル事業の覚書を締結しました。

この事業では、飛騨信用組合で展開している飛騨地域限定電子通貨「さるばこコイン」を活用し、窓口業務手数料を電子決済で行うことができ、地域限定電子通貨を採用した自治体は全国で初めてです。

この日は、同組合の大原誠理事長と都竹市長が出席し、覚書に署名しました。



覚書を手にする大原理事長と都竹市長

## 中 「中河与一文学資料室」がリニューアルオープン 河与一の貴重な資料を展示

10月6日(土) 神岡町 奥飛騨山之村牧場

天の夕顔「中河与一文学資料室」のリニューアルオープン記念イベントが奥飛騨山之村牧場で行われました。

この記念イベントは、小説「天の夕顔」で一躍ベストセラー作家となった中河与一に関する展示を行う文学資料室が、同地区の奥飛騨山之村牧場に移転したため行われました。

この日は、同牧場のエントランスに設置された資料室の前で、都竹市長や関係者らオープニングセレモニーが行われテープカットが行われました。

この資料室には、中河与一さんの写真のほか書、愛用のゴルフバッグなど100点近く展示され、入場は無料となっています。



テープカットを行う関係者ら

## 飛 新たな地域おこし協力隊を委嘱 騨の薬草の魅力を発信

10月2日(火) 市長室

市では、現在取り組んでいる「飛騨市薬草ビレッジ構想プロジェクト」の推進に向けて、新たに地域おこし協力隊員として就任する岡本文さんの委嘱状交付式を行いました。

岡本さんは、千葉県浦安市の出身でフランスやニューヨークでの花屋で働いた経験などを活かし、官民一体となって薬草の普及事業などに携わります。

岡本さんは「飛騨市には良い素材がたくさん眠っているので、すべてをフル活用して全体をパワーアップし、日本だけでなく海外にも発信していきたい」と話しました。



委嘱状を手にする岡本さんと都竹市長

## 水 「菅沼水力発電所」竣工式 力発電で地域活性化へ

10月11日（木） 宮川町菅沼 菅沼水力発電所

大和ハウス工業㈱、東芝の子会社シグマパワーホールディングスと坂本土木㈱の3社の合併会社DTS飛騨市水力発電㈱が11日、宮川町菅沼地区で建設を進めてきた「菅沼水力発電所」が完成し竣工式が行われました。

この日は、関係者ら約60人が竣工式に出席し、テープカットや発電起動式、発電所内のお披露目などが行われました。

都竹市長は「飛騨市にとって水を電気に変えることは市民の誇りに繋がり、飛騨市の環境をこのように使えと自信にも繋がる。水力発電は永く続く取り組み。私たちの世代のみならず子どもや孫の世代までも維持や取り組みをしていきたい」とあいさつしました。



テープカットを行う関係者ら

## 犯 飛騨警察署と防犯カメラに関する協定を締結 罪ゼロのまちを目指して

10月9日（火） 市役所

市と飛騨警察署の間で防犯カメラに関する協定締結式が9日、市役所で行われました。

この協定は、市の取り組みとして進めている防犯カメラの設置について、同署から設置に関する助言をいただいたり映像データを犯罪捜査に役立てるものです。

式では、同署の岩井靖署長と都竹市長が出席し、協定書に調印しました。

今年度は市役所駐車場や若宮駐車場など4カ所に計5台の防犯カメラを設置予定で、来年度は道の駅スカイドーム神岡など4カ所、再来年は2カ所に設置する予定です。



覚書を手にする岩井署長と都竹市長

## 子 金子さんが木のおもちゃを寄付 どもたちに喜んでもらいたい

10月11日（木） 古川子育て支援センター

木のおもちゃの贈呈式が11日、古川子育て支援センターで行われました。

この寄付は、古川町の大工である金子公彦さんが地元の子どもたちにぜひ使ってほしいと手作りの木製キッチンセットを市へ寄付するもので、この日は金子さんから都竹市長に木製キッチンセットが贈呈された後、除幕が行われ利用者の方々にお披露目しました。

木製キッチンセットは、子どもたちが安全に遊べるように、角を丸くする、釘を使わないなどさまざまな工夫がされており、利用した子どもたちはとても楽しそうに遊んでいました。



木製キッチンセットで遊ぶ子どもたち

## 障 市内で初の就労移行支援事業所が開所 障がい者の就労を支援

10月10日（水） 古川町金森町

社会福祉法人吉城福祉会は10日、就労移行支援事業所「喫茶いこいの家」の開所式を行いました。

「喫茶いこいの家」は、一般企業などで就労を希望する障がいのある人が一定期間、就労するための知識や能力の向上に必要な訓練を行うことができる就労移行支援事業所で、事業所では喫茶店で働きながら、接客などによるコミュニケーション能力向上やマナー学習、企業実習などの就労訓練を行います。

この日は、現地で開所式が行われ、都竹市長、同会の橋本正人理事長ら関係者約32人が出席し、テープカットが行われました。



テープカットを行う橋本会長と都竹市長





飛騨市ホームページでもご覧いただけます

<http://www.city.hida.gifu.jp/>

飛騨市

検索

## 獅子 第47回神岡飛騨獅子まつり 子舞8社が勇壮に舞を披露

10月21日（日） 神岡町 神岡城周辺

市内外の獅子が集う「第47回神岡飛騨獅子まつり」が21日、神岡町の神岡城周辺で行われました。

この日は、神岡町の江馬獅子組、大津神社獅子組、古川町の水穂神社若社中、河合町の小雀獅子保存会、宮川町の宮川伝統芸能保存会、北振若連中、高山市の徳祐会、富山県南砺市の皆律獅子保存会の8社が獅子舞を披露し、来場者は各社中の特徴ある獅子舞に大きな拍手を送りました。

また、地元の保育園や中学校、童心飛騨高山太鼓団のステージイベント、特産品などのバザーも行われ、多くの来場者でにぎわいました。



北振若連中による神楽獅子

## 百 坂下ヨカさん百歳褒賞 歳おめでとうございます

10月15日（月） 古川町金森町

古川町金森町の坂下ヨカさんが百歳を迎えられました。これに合わせ、都竹市長らが自宅へ訪問し、賞状やお祝いの花束などを坂下さんに手渡しました。

坂下さんは現在療養中で、暖かい家族に支えられながら幸せな毎日を送っています。

都竹市長は「家族で助け合いながら長生きしていただきたい」と話しました。



## 企業版ふるさと納税を活用し飛騨市へ寄付 井金属鉱業と三井金属エンジニアリングから企業版ふるさと納税をいただきました

10月29日（月） 東京都 三井金属鉱業株式会社

三井金属鉱業（株）（東京都品川区）と三井金属エンジニアリング（株）（東京都墨田区）から地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用し、飛騨市に計6千万円の寄付をいただきました。

この寄付は、市が進めている飛騨神岡宇宙最先端科学パーク構想加速化拠点整備事業として来年3月にオープン予定の「ひだ宇宙科学館カミオカラボ」の整備財源に充てられます。

この日は、都竹飛騨市長や高原市議会議員が三井金属鉱業本社を訪れ、西田計治同社社長と青木一彦三井金属エンジニアリング社長より目録を受け取り、都竹市長から感謝状が手渡されました。

三井金属鉱業は、1874年に三井組が神岡町で鉱山事業の経営を始めて以来、150年近くにわたり神岡の地で操業を継続されており、社会貢献活動の一環として三井金属鉱業が5千万円、三井金属エンジニアリングが1千万円の寄付をしていただきました。

都竹市長は「事業に賛同いただけたことに市民らも勇気づけられます。心より感謝しております」とあいさつし、西田社長は「将来の日本を支えていく子どもたちのための大事な取り組みだと思います」、青木社長は「夢が語られる施設になってほしい」と話しました。



都竹市長から感謝状を受け取る西田社長（左）



感謝状を手にする西田社長（右）と青木社長（左）